

平成30年度第2回重点地域懇談会を開催しました。

～ 妹背牛町北農事10区 ～

平成30年11月26日(月)、妹背牛町新千代コミュニティセンターにて、地域第2系の重点懇談会を開催しました。(重点地域農業者9名参加)

<懇談会の内容>

- 1 平成30年度普及活動実績と平成31年度普及計画について
- 2 経営シミュレーションソフト「営農ナビ」で考える～5%畑地化で何をつくるか～
- 3 情報交換会(ポスターセッション)
- 4 新米試食(上育474号、空育191号、上育471号(直播用))

1 平成30年度普及活動実績と平成31年度普及計画について



・ 地域第2係佐々木係長から、今年度の取り組みの経過と結果、次年度の計画について説明をしました。

重点普及活動5カ年計画の折り返し年となり、「より重点地域に密着した活動を展開していきたい。」と話されました。

2 経営シミュレーションソフト「営農ナビ」で考える～5%畑地化で何をつくるか～

・ 志和専門主任より「営農ナビ」の説明とブロッコリーの作付けを例にデモシミュレーションを実施しました。

「自分の経営簿を基本に出来るの？」
「法人の場合は？」「直接費の内訳は？」など、たくさんの質問が出されました。重点地域の皆さんと一緒に「営農ナビ」を活用していきたいと考えています。



3 情報交換会(ポスターセッション)



・水稲、畑作、園芸(花き)の各専門から、重点地域での試験や調査内容をまとめた手作りのポスターを使って、結果報告をしました。

参加者はそれぞれの展示コーナーで、今年の作柄など熱心に意見交換を行いました。来年の営農へつながる情報提供が出来ました。

4 新米試食(上育474号、空育191号、上育471号(直播用))

・基準に「ななつぼし」を加え4品種で試食を行いました。試食の結果、一番美味しかったお米は「上育474号」となりました。

「上育471号はほしまるより味が濃いかも」「この米は、かむと後から味がするね。」など、多くの感想が聞かれました。

わずかなタンパクの差や味の違いを見逃さない皆さんはさすがです。

